

診療所向け電子カルテサービス
Bizひかりクラウド



Future Clinic 21 ワープ

手書きで
簡単

2
データセンターで
安心安全

コスト面も
**手軽に
導入**

診療の流れに沿った、
ストレスのない入力を実現



画面はイメージです

- この資料の記載内容は2013年6月現在のものです。
- この資料に記載された社名は、予めなく変更する場合があります。
- 本資料中に記載されている会社名および製品名は、各社、或他の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

NTT東日本

東日本電信電話株式会社
ビジネス&オフィス営業推進本部
医療・ヘルスケア事業推進室

TEL : 03-6803-9004
<http://www.ntt-east.co.jp/bussiness/solution/fc21>

For
the
patient

Future Clinic 21ワープ

特長とサービス構成

紙カルテの使いやすさと 電子カルテの効率性を両立した 「Biz ひかりクラウド Future Clinic 21ワープ」

BizひかりクラウドFuture Clinic21ワープ(略称:FC21ワープ)はペンを用いたアイコン操作と手書き入力により簡単操作で利用できる電子カルテサービス^{※1}です。

データセンターで電子カルテのバックアップデータを保管するため、災害時などのBCPとして利用できます。

また、常に最新のアプリケーションソフトをネットワーク経由で提供し、お客様側でアプリケーションソフトやサーバーのハードウェアを別途購入する必要がないため、初期費用が抑えられます。

設定や操作方法等がわからない場合も専用のヘルプデスクにてお客様をサポートするため、安心してご利用いただけます。



手書き入力や 画面タッチによる 簡単・シンプルな操作

手書き感覚でのテキスト入力、画像貼り付けなど、従来の紙カルテに記入するように、専用ペンによる操作で簡単に入力することができます。よく使う用語やシェーマを、スタンプを押すように入力できるスタンプ入力機能も備えています。

→5ページへ



臨床経過が 一目で分かる タイムライン機能

診療記録が時間軸上に一覧表示され、時間軸を年単位～月単位～日単位など自在に操ることができるタイムライン機能を装備。患者さまの臨床経過を手元で素早く把握することができ、治療計画の立案や臨床研究にも役立ちます。

→8、9ページへ



堅牢なデータセンターで 運用・バックアップする 安全安心なサービス

高度なセキュリティを備えるデータセンターで運用しています。患者さまのカルテデータバックアップ、薬剤(新薬)などのマスターデータ更新や、アプリケーションソフトの更新などを実施します。

→10、11ページへ



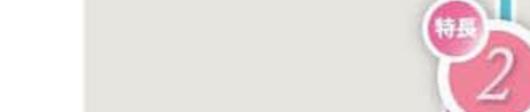
外部システム連携など^{※2} 豊富な診療支援機能

日医標準レセプトソフト(ORCA)^{※3}や、予約システム、画像ファイリングシステムなど、他のアプリケーションソフトと連携が可能であることから、診療内容に合わせて外部システムとの柔軟な組み合わせが可能です。

→10ページへ

NTT東日本
データセンター

アプリケーションソフト
マスターデータ



FLET'S
光
NEXT
※4 ※5

診療所

ルーター
ハブ

電子カルテデータ
保存ストレージ^{※6}

受付



電子カルテ
クライアント



日医標準レセプトソフト
(ORCA)

診療室
1

電子カルテ
クライアント

電子カルテ
クライアント

電子カルテ
クライアント

処置室
もしくは
診療室

※4 NTT東日本エリアでは「フレッツ光ネクスト」および「Bフレッツ」のアクセス回線にてご利用いただけます。運用形態やご利用エリアによって構成が異なります。
詳細はNTT東日本までお問い合わせください。

※5 NTT東日本の設備状況などにより、サービスのご利用をお待ちいただいたり、ご利用いただけない場合があります。提供条件、提供エリアなどの最新情報については
フレッツ公式ホームページでご確認ください。

※6 院内のデータはNAS(ネットワーク接続ストレージ)やPCIにて保存することで、オフライン時にも利用できます。

※1 本サービスのアプリケーションソフトは、日本大学医学部根東義明教授(東北大学名誉教授)が発案されたものをNTT東日本が製品化したものです。

※2 外部システム連携については、別途NTT東日本または提携代理店までご相談ください。

※3 日医標準レセプトソフト(ORCA)とは日本医師会が開発し、推進する医事会計ソフトウェアのことです。



機能紹介1 来院～所見

紙カルテと変わらない 直感的な操作性 所見内容をスピーディに記入

簡単で直感的な手書き&スタンプ入力により、
診療の流れに沿った素早いカルテ記入を実現。
慌ただしい診療の現場をサポートします。

手書き入力機能

手書き入力により、紙カルテと同様に自由に記載することができます。また、スタンプツールを使うことで、よく使う用語やシェーマを素早く入力することが可能です。もちろん、キーボードによる入力も可能です。



診療の流れ(例)

1 来院 → 2 新患登録 → 3 受付 → 4 診療開始 → 5 所見 → 6 へつづく



受付窓口の
レセプトコンピューターで
患者さまの情報を入力。

患者さまの基本情報が、
FC21ワープに送られます。

受付リストから患者さまを
選択して診療を始めます。



患者基本情報を確認し、患者さまと会話をしながら、
ペントラプレットディスプレイで診療記録を入力します。

5 所見 → 6 へつづく

スタンプツール

利用頻度の高い用語、シェーマ、パンフレットをスタンプとして登録することで入力時間を短縮することができます。



スタンプ利用例
整形外科用

スタンプ利用例
患者さま説明用

画像取込機能

CRやデジタルカメラ、スキャナから画像を取り込み、
患者さまへの病状説明にもご利用いただけます。



貼り付け

貼付位置や表示サイズも
変更できます。

付箋機能

紙カルテに付箋紙を貼るような感覚でメモを作成、表示することができます。スタッフ間のコミュニケーションツールとしても便利です。



ペンでタッチするとカルテを開くことができ、表示項目や表示順を替えることもできます。

サマリ作成機能

患者さま毎に、家族歴などの書き留めておきたい情報をお手軽に記録することができます。

家族検索機能

ご家族のカルテがある場合、患者さまのカルテ画面からご家族を検索参照可能です。

日医標準レセプトソフト(ORCA)と連携

日医標準レセプトソフト(ORCA)との連携機能を標準搭載しています。
入力した患者基本情報や電子カルテで入力した診療情報を相互に連携することで、事務処理などの業務を効率化でき、患者さまの待ち時間短縮につながります。



受付・患者一覧表示

受診受付した患者さまを一覧表示する「受付リスト」と、受診受付に関係なく患者さまを一覧表示する「フリーリスト」の2種類の表示ができます。



ペンでタッチするとカルテを開くことができ、表示項目や表示順を替えることもできます。

家族検索機能

ご家族のカルテがある場合、患者さまのカルテ画面からご家族を検索参照可能です。



機能紹介2 検査～帰宅

タッチするだけのシンプル操作 正確で効率的な診療をサポート

「パレット入力機能」により、タッチするだけで検査・処置・処方・診断名などを選択できます。ストレスのない操作で効率的な診療が行えます。

● パレット入力機能

ボタンを専用ペンでタッチするだけで、検査・処置・処方・診断名などを素早くカルテに記入することができます。過去カルテから本日のカルテへの複写も簡単にできます。



パレットから検査項目を選択します。
外注検査会社の検査結果データを取り込むこともできます。

パレットから処置項目を選択します。

5 から → 6 検査



7 処置



採用薬のリストから
該当薬剤を処方します。
次に診断名のリストから
該当の診断名を入力します。

8 処方・診断



9 診療終了



診療情報をレセプトコンピューターに送信し、会計処理を行います。

10 会計処理・収納



11 帰宅



● 検査結果データファイル取込機能

外注検査会社から提供される検査結果データファイルを取り込むことで、自動でカルテへ検査結果を記録できます。また、検査値の基準値を基に正常値、異常値を表示することができます。

※ 検査会社によっては、データ変換などの調整が必要な場合があります。

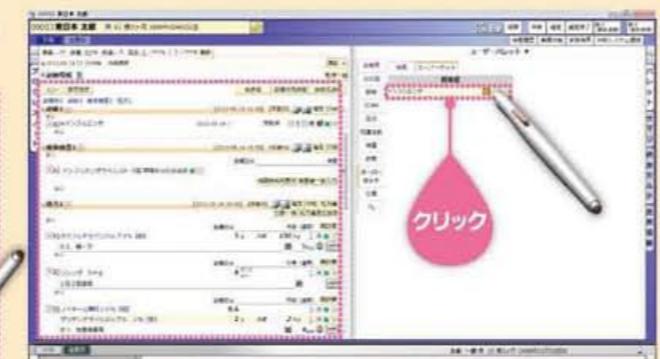


● パレットカスタマイズ機能

お客様が採用している診断名・薬剤・処置・検査などをパレットにボタンとして自分で簡単に登録・編集できます。また、項目の並び替えやよく実施する診療行為のグループ化なども自由自在です。



パレットのボタンは並び替えや登録など自由にカスタマイズ可能です。



あらかじめ、使う診療行為(検査、処置など)をグループ化、グループ名をつけることも可能です。

● 用法用量自動表示機能

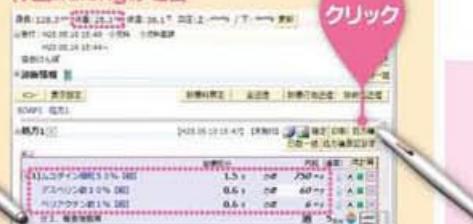
体重や年齢に応じた薬剤の用法や用量を、ワンタッチで表示。用法の確認や用量計算が不要です。

体重15.0kgの場合



※事前に薬剤ごとに、体重や年齢に応じた用法・用量を登録する必要があります。

体重28.3kgの場合



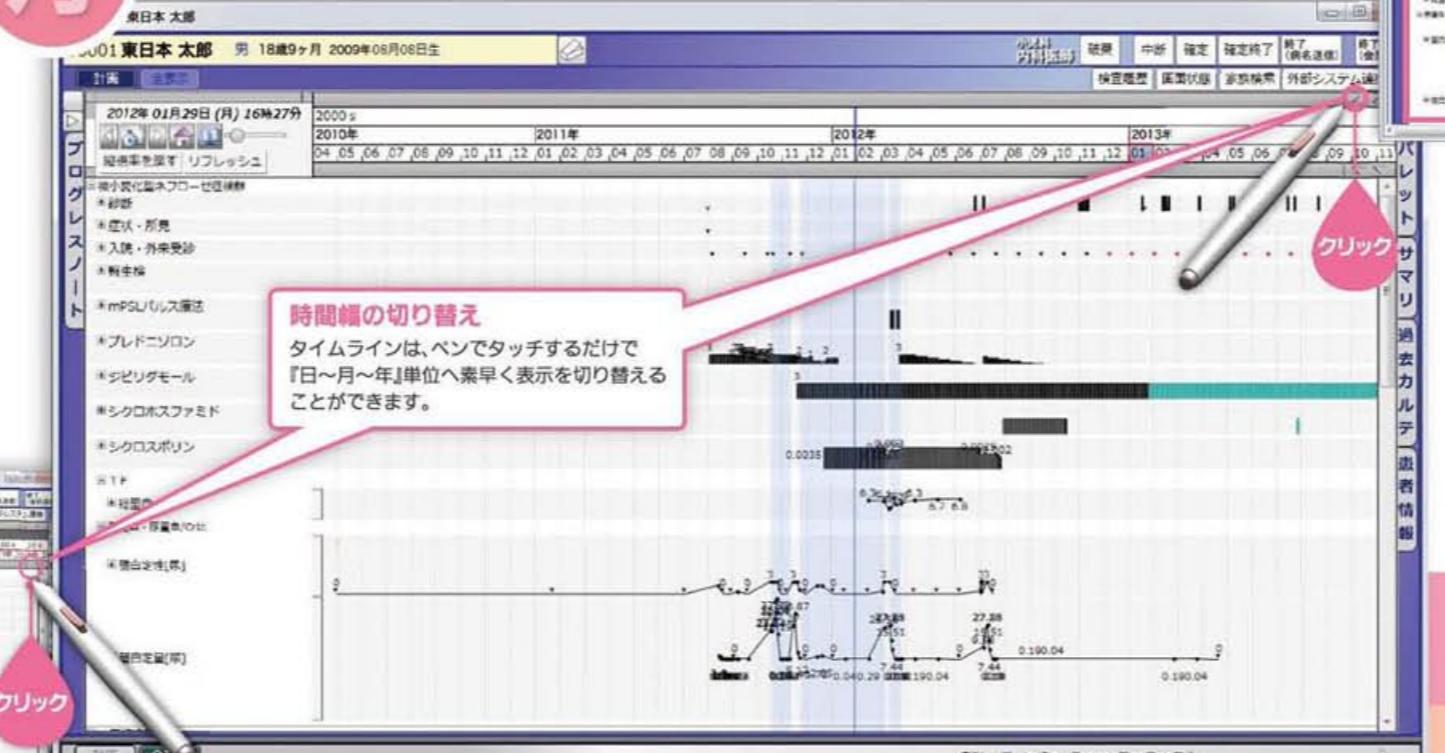
画像はイメージです。実際の画像と異なる場合があります。

機能紹介3 タイムライン機能

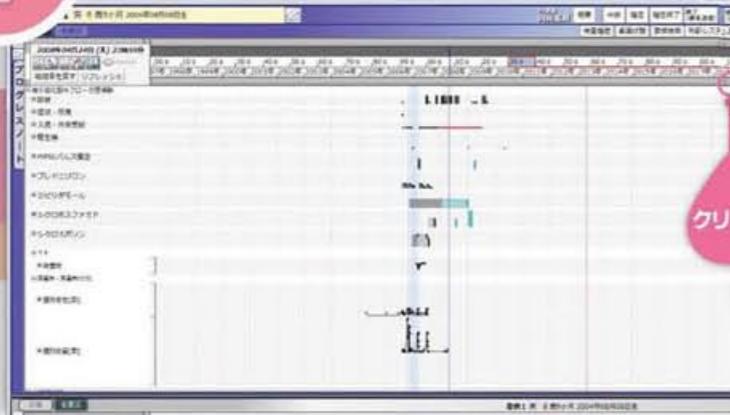
臨床経過が手に取るように見える・わかる 質の高い診療をサポート

「タイムライン機能」は、診療記録を時間軸上に一覧表示する機能です。時間軸は「日単位」「月単位」「年単位」など自在に変更することができます。患者さまの臨床経過が一目瞭然に把握でき、治療方針の確認、治療計画の作成、さらには症例研究にも役立ちます。タイムライン上から過去カルテの閲覧や本日のカルテへの複写も可能です。

月 単位での表示

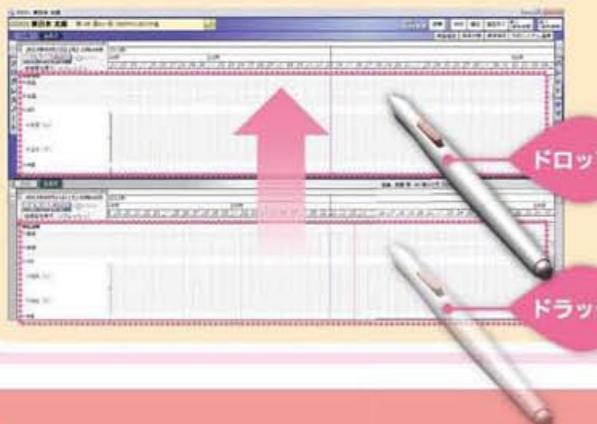


年 単位での表示



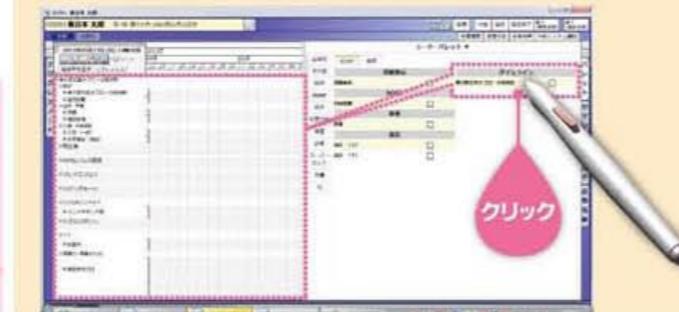
見たい項目をピックアップ

参照したい項目を、ドラッグ&ドロップで簡単に選択・保存。診療計画を作成したり、管理したい項目だけを見やすく並びかえることができます。



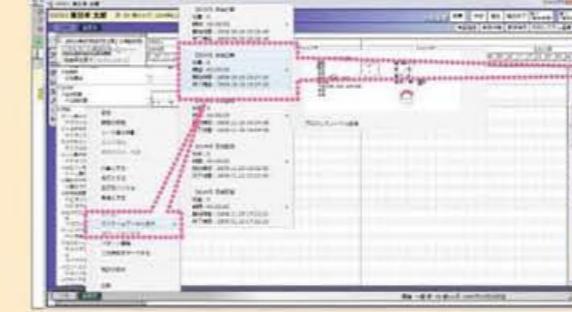
選んだ項目は他のカルテに適用可能

一度選択・保存した項目は、パレットエリアにボタンとして登録できます。他の患者さまのカルテも、登録した項目で素早く表示することができます。



気になる部分の過去カルテの閲覧・DO処方も可能

タイムラインから直接過去カルテを参照したり、本日のカルテへの複写も可能です。



日 単位での表示



タイムラインは手書き入力画面にコピー可能

タイムライン上に表示されている内容を、そのまま手書き入力画面(マイティエディタ機能)にコピーして、コメントを書き足したり、印刷することができます。

症例検討や、患者さまへのご説明など、さまざまな場面でご利用いただけます。



画像はイメージです。実際の画像と異なる場合があります。

▶ 機能紹介4 その他の機能

いつでも安心して利用できる 使いやすさと安全性

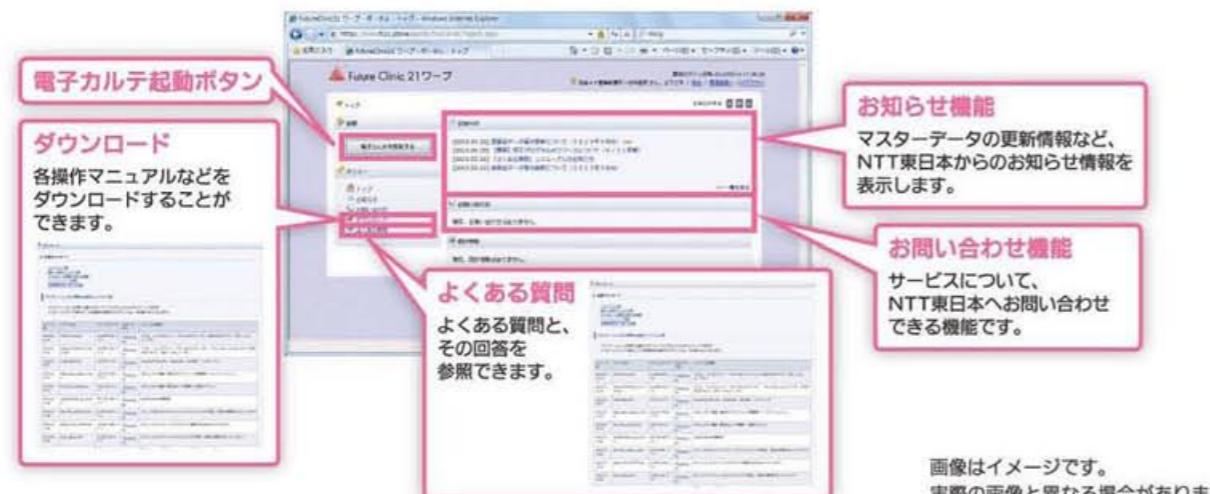
使いやすさ

1 アプリケーションソフトおよびマスターデータの更新機能

ネットワークを経由して、最新の電子カルテアプリケーションソフトや薬剤・検査などのマスターデータが更新されます。更新があると、電子カルテを起動する際に自動的に端末へインストールされますので、アプリケーションソフトの更新やマスターデータ更新の手間がかかりません。

2 ポータルサービス機能

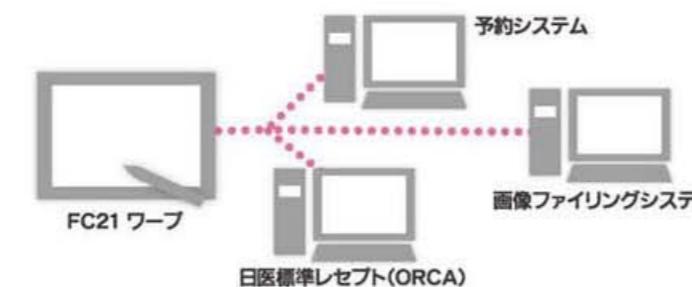
契約情報、施設情報、利用ユーザ情報の登録・管理、NTT東日本からのお知らせやNTT東日本への問い合わせなどが行えます。



3 外部システム連携機能

日医標準レセプトソフト(ORCA)の他、予約システムや画像ファイリングシステムなど、様々なアプリケーションと連携することが可能で、ご利用形態に合わせた複数のインターフェースを用意しています。

※ 外部システムとの連携をご検討の際は別途ご相談ください。
また、連携可能なシステムについても別途お問い合わせください。



4 その他の主要機能一覧

カルテサービス

- 患者基本情報参照機能
- 検査結果ファイル取込機能
- 過去カルテ参照編集機能
- パレットカスタマイズ機能
- リスト作成/編集機能
- プログレスノート機能
- サマリ作成機能
- 処方箋の一般名処方対応機能

ポータルサービス

- 施設情報登録機能
- ユーザ登録機能
- 家族検索機能
- ログイン認証機能
- パスワード変更機能
- ダウンロード機能

その他

- Windowsアップデート機能

大切な患者さまのカルテを扱うために、安全性やセキュリティには万全を期しています。堅牢なデータセンターでの運用や万一のネットワーク障害時の対策、お問い合わせ機能など、安心してご利用いただけるための仕組みを随所に施しています。

安全性

1 データバックアップ機能

電子カルテ用ハードディスクに保存されたデータは、データセンター内の専用サーバーにも自動でバックアップされますので、災害やパソコンの故障などで万が一電子カルテデータが消失した場合でも安心です。



2 NTT東日本データセンター

FC21ワープは、安全性・信頼性の高いNTT東日本のデータセンターに高速・広帯域回線を接続して運用しています。自家発電装置やUPS設備、高度な空調を備えるほか、IDカードや生体認証、CCDカメラによる24時間監視などで万全なセキュリティも確保しています。

※メンテナンス時間中は、オフライン編集機能を利用して電子カルテをご利用できます。

3 オフライン編集機能

ネットワーク障害や機器故障などで、データセンターとの通信ができなくなった場合でも、オフラインで電子カルテを起動し、編集することができます。オフラインで入力した診療情報は、障害復旧後にデータセンターに一括してバックアップすることができます。

※オフライン時は「ポータルサービス」、「検査結果データファイル取込機能」、「データバックアップ機能」、「アプリケーションソフトおよびマスターデータの更新機能」は使用できません。

▶ サービス仕様 提供イメージ／提供価格・サービス内容／ご利用までの流れ

提供イメージ



サービスご利用までの流れ

■ NTT東日本または提携代理店実施 ■ お客さま実施 ■ お客さま実施、または提携代理店実施(代理店実施の場合、別途費用がかかります)

- 1 デモンストレーション
FC21ワープをご紹介します。
無料にてデモンストレーションを実施します。
- 2 サービスマニューガーのご提案
ご利用シーンに適したサービスメニューをご提案します。
- 3 お見積提出
お見積りを作成します。
- 4 サービス申し込み
内容と利用規約をご検討のうえお申し込みください。
- 5 事前準備・スケジュール作成
病名や処方などをヒアリングし、
FC21ワープへの設定情報を整理します。
講習や運用リハーサルの
スケジュールなども確認します。
- 6 機器類設置・動作確認
お申し込みいただいたパソコンなどの機器を設置します。
日医標準レセプトソフト(ORCA)などのシステム連携がある場合は、
FC21ワープと合わせて動作確認します。
- 7 各種設定
病名や処方などを、FC21ワープに設定します。
- 8 講習および運用リハーサル
操作説明などの講習を実施します。
運用リハーサルでは、受付から診察、会計までの一環した流れを確認します。
- 9 運用開始

※診療所の環境についてはお客様ご手配の他、提携代理店でもご用意できます。詳しくはお問い合わせください。
※画像はイメージです。実際の画像と異なる場合があります。

